小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

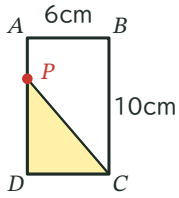
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

☐ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Dを出発して、辺DA、ABの上をA、Bの順に毎秒1cmの速さで動きます。三角形PCDの面積がはじめて21cm²になるのは、出発してから何秒後ですか。

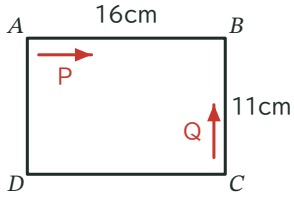


21 × 2 ÷ 6 = 7　7 ÷ 1 = 7　答え 7秒後

2 動く点と面積・グラフ 標準

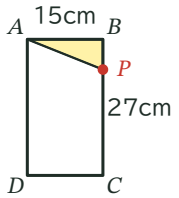
次の問いに答えなさい。

☐ (1) 図の長方形ABCDの周の上を、点PはAから、A、B、C、Dの順に毎秒5cm、点QはCから、C、B、A、Dの順に毎秒4cmの速さで、同時に出発して回り続けます。AB=16cm、BC=11cmです。PとQがはじめて出会うのは、出発してから何秒後ですか。



16 + 11 = 27　5 + 4 = 9　27 ÷ 9 = 3　答え 3秒後

☐ (2) 図の長方形ABCDの辺の上を、点Pは頂点Bを出発して、C、D、Aの順に毎秒3cmの速さで動き、Aで止まります。AB=15cm、BC=27cmです。三角形ABPの面積が45cm²になるのは、出発してから2回あります。2回目は、出発してから何秒後ですか。



45 × 2 ÷ 15 = 6　27 + 15 + 27 − 6 = 63　63 ÷ 3 = 21
答え 21秒後

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら